



《その他参考となるべき書類》

許可の判断にあたり必要不可欠と判断した書類を求めます。  
(農地法施行規則第10条第2項第10号に規定)

	公図写し
	申請者が権利を有する農地の位置図
	通作経路図(譲受人が市外居住の場合など)
	周辺農地の所有者の同意書
	申請地の現地写真
	法人の全部事項証明書
	損益計算書の写し
	総会議事録の写し
	その他参考となるべき書類(その他必要と認めて提出を求めた場合)

－ 注意点(申請前に必ずご確認ください) －

- ※締切日までに必要書類が整わない場合及び申請地が耕作可能な状態であると判断できない場合は、翌月受付分へ繰り越します。ご注意ください。
- ※積雪の影響等により申請地の現地確認が困難な場合は、許可要件を満たしているか否か適切な判断ができないため、現地確認が可能となるまで申請をお待ちいただく場合があります。
- ※締切日前の早めの書類提出、事前相談にご協力をお願いいたします。

チェック	審査項目
	申請地
	遊休・荒廃化しておらず耕作可能な状態であること
	倉庫等の建築物がないこと及び違反転用状態でないこと
	賃借権・使用貸借権等の権利設定がないこと
	譲渡人
	土地登記事項証明書の権利部(乙区)に仮登記、抵当権等の権利設定がないこと
	土地登記事項証明書と住所・氏名が合致していること(未相続・未登記でないこと)
	譲受人
	農業者年金(経営移譲年金)を受給していないこと
	相続税・贈与税の納税猶予の適用を受けていないこと
	譲受人
	保有している農地を含め全ての農地を効率的に利用すること(荒廃農地等がないか農地台帳で確認)
	耕作に必要な農作業に常時従事(原則年間150日以上)すること(農地台帳で従事日数を確認)
	農地利用計画は、地域の農地集団化・効率化及び周辺農地の営農に支障が生じないこと

申請に関する詳細は、下記のお問い合わせ先へご確認ください。

問合せ先:福島市農業委員会事務局(農地係) ☎(024)525-3779